



2024年2月15日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社  
代表者名 代表取締役社長 宮地 広志  
(コード番号 6573 グロース)  
問合せ先 取締役 CFO 川上 元樹  
(TEL 03-6435-7130 (代表))

## (開示事項の中止)

### 株式会社 Brandit の一部事業の譲受の中止に関するお知らせ

当社は、2023年11月30日付「株式会社 Brandit の一部事業の譲受に向けた基本合意書の締結に関するお知らせ」(以下「前回開示」といいます)にて公表のとおり、株式会社 Brandit (所在地:東京都渋谷区、代表取締役 CEO:鍛冶良紀 以下「Brandit」といいます)の展開する BRANDIT システムの譲受(以下「本事業譲受」といいます)に向けた協議・検討を行ってまいりましたが、本日、本事業譲受に向けた基本合意書の解除の通知を Brandit より受領し、本事業譲受を中止することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 中止の理由

前回開示のとおり基本合意を2023年11月30日付で締結して以降は、Branditのご協力のう え外部の第三者機関等を交えてデューデリジェンス及び事業価値算定の実施しておりました。手続の過程では重要な問題点は識別されておりません。

当社の予定では当社の新株予約権者へ新株予約権の行使を要請することで資金を調達し、当該資金をもって本事業譲受の決済資金とする事を想定しておりました。しかし、昨年12月及び本年1月において、株価が低迷し続けており、結果として当社が想定していたほどには新株予約権の行使がありませんでした。2022年12月28日付で発行した第10回新株予約権には一定の条件下において行使を指示することが可能な条項もありますが、当該条件には該当しておらず、行使の指示もできておりません。加えてその間に他の資金調達的手段を実行することもできておりませんでした。なお足元の当社運転資金繰り状況には懸念はありませんが、このような状況において本事業譲受についての協議を実施した際、当社として基本合意書に定められている決済期日までに本事業譲受の資金を履行する目途が立たないことが確実であると本年2月

9日に Brandit へお伝えしたところ、本日 Brandit より本事業譲受を中止する旨の通知を受けることとなったものです。

## 2. 今後の見通し

本事業譲受の中止が当社の業績に与える影響は現在精査中であり、適時開示が必要になった場合には速やかにお知らせいたします。なお、2024年2月14日に公表した「2023年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」においては2024年12月期業績予想を公表しておりません。

以上